

## 施設概要

施設名	旭川市博物館	所在地	旭川市神楽3条7丁目大雪クリスタルホール内		
担当部局	社会教育部 旭川市博物館	電話番号	69-2004	内線	

### 1 施設の概要

設置目的	旭川を中心とした主に北海道の歴史・文化及び自然に関する各種資料を収集、保管、展示して市民の利用に供し、教養や調査研究を高めていくために必要な事業を行い、市民の教育、学術文化の発展向上に寄与するため。				
設置根拠	博物館法				
設置年月日	平成5年9月1日	増改築	-		
建設費(単位:千円)	(新築時)	8,178,663	(増改築時)		
規模・構造等	敷地面積 40,282.12㎡(大雪クリスタルホールを含む)、延床面積 9,698.78㎡(大雪クリスタルホールを含む) 鉄筋コンクリート造				
利用対象者	市民				
事業内容	各種資料の収集及び保管、調査研究活動、展示・講演会・講座等の教育普及活動、市内外の博物館園の他、高等専門学校・大学及び研究機関との連携事業、博物館施設の運営・観覧に関すること				
運営方法	<input type="checkbox"/> 直営	令和3年度の職員体制) 正職員7人、会計年度任用職員4人			
	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(一部業務委託)	(委託内容) アイヌ文化の森 伝承のコタン(嵐山)チセ等保存管理、常設展示保守点検			
料金制度	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> その他( )				
減免制度	高齢者(旭川市民70歳以上)、障害者及び介助者、教員及び団体引率者、ボランティア、その他				
類似施設 (民間の施設を含む)	旭川兵村記念館、川村カトアイヌ記念館、北鎮記念館				
類似施設との違い	当博物館は総合博物館であり、多様な分野を扱っているが、類似施設は個別分野を扱っている。				

### 2 管理運営の状況

#### (1)管理経費

(単位:千円)

内訳	年度	H30年度 (決算)	R元年度 (決算)	R2年度 (決算)	R3年度 (予算)	備考
人件費		7,647	7,992	8,463	8,917	
	正職員	4,369	4,421	4,434	4,480	正職員0.6人工
	臨時・嘱託職員	3,278	3,571	4,029	4,437	受付会計年度任用職員2人
需用費		401	478	336	0	
	燃料費					クリスタルホールで一括支出
	光熱水費					クリスタルホールで一括支出
	修繕料	401	478	336	0	チセ修繕
	その他					
委託料		5,208	5,668	5,033	5,183	展示保守、チセ等保存管理、機関車保守、保存、収蔵庫等くん蒸、嵐山公園センター維持管理費負担金面積按分
使用料・賃借料		16	16	16	16	デジタルカメラ賃借
備品購入費						
その他		407	575	539	608	博物館総合保険、建物共済保険、協議会委員報酬、館内照明器具等
	合計(A)	13,679	14,729	14,387	14,724	
収入	使用料	3,928	4,118	2,124	1,970	観覧料・茶室使用料
	国・道負担金			269		アイヌ政策推進交付金(チセの修繕分)
	その他	64	43			行事負担金
	合計(B)	3,992	4,161	2,393	1,970	
差引(合計(A)-合計(B))		9,687	10,568	11,994	12,754	

※人件費(正職員分)は、平成30年度7,282千円、令和元年度7,369千円、令和2年度7,366千円、令和3年度7,466千円で計算すること。

## (2) 利用状況

年度 内訳	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (見込み)	備考
総利用件数(単位:人)	28,537	27,522	14,442	14,000	
うち免除利用分	6,776	6,184	2,940	3,000	
うち減額利用分	2,172	2,299	1,039	500	
各室 利用 率 (単位:%)					
<b>【参考値】</b> 利用者一人当たりの 市費投入額(千円) (管理経費÷総利用件数)					